

新型コロナウイルス感染症対策のため、書面にてご報告

日時 : 令和2年12月							
会議書面配布先 : 町会長 民生委員 一宮市地域包括支援センターまちなか お達者くらぶスタッフ							
議案1. : デイサービス運営の報告 1) 介護度別利用者様数 ○介護 計 10名 (令和2年9月30日現在)							
事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1名	0名	1名	5名	2名	0名	1名	0名
○障害 計 11名 (令和2年9月30日現在) 身体障害 (四肢障害) 知的障害 精神障害							
2) 曜日別利用者様数 (デイサービス定員は10名)							
月	火	水	木	金	土		
9名	9名	6名	9名	10名	8名		
3) 苦情数・・・令和2年4月より令和2年9月まで							
0件							
○内容							
4) ヒヤリハット・・・令和2年4月より令和2年9月まで							
○ヒヤリハットとは、介護中に『ヒヤリ』『ハッ』とした気づきをそのまま終わらせず、掘り起こして原因やより良い対応策を探ること。事故になる前に、危険に気がつく為に活用しています。→『ヒヤリハットを教訓に』、スタッフ間で、情報共有しています。							
0件							
○内容							
5) 事故報告・・・令和2年4月より令和2年9月まで							
転倒3件							
→個々のスタッフにより得意・苦手分野があったり、気付きが違ったりするので、互いに補い合い、全体としてバランスの取れた目配り体制を作れるよう、していきたいです。							
○内容 脱衣所、浴室、玄関にて、転倒事故1件ずつ。脱衣所・浴室は、立ち上がり							

時にふらついたため。玄関は、職員と歌いながらスロープを降りたら注意が散漫になり、曲がり角で仕切り部分に体が当たり、転倒。

○危機管理として

- ・介護者の適切な対応で防げたものは、3件すべて。脱衣所・浴室の事故は、複数人での介助に切り替え済。浴室床材を、車椅子を使用できクッション性もある床材へ変更。利用者と歩行するときなどには、その方の特性を考え、歌などは控えるように注意。

6) 行事 すべて、中止。

7) 社内研修 おおむね月1回

8) 外部研修 オンライン研修のみ、参加

- ・介護保険について
- ・研修の開催の仕方

9) 会議 月1回デイスタッフ会議を実施

- ・日々のデイ業務での問題点や対応の難しいケースについて検討会
- ・新規利用者様について
- ・利用者様個別報告

10) 新型コロナウイルス感染症に関する、お達者くらの取り組み

- ・利用者様の協力を得て、消毒、検温の徹底
乗車時・到着時・来所後、消毒と検温。不調に感じられたときに、検温を実施。
- ・職員の、体調管理
毎日の検温、風邪症状の確認、その他不調がないか、用紙に記入。不調がある職員は、休むことを徹底
- ・建物内の消毒、送迎車の消毒の実施
- ・来訪者の検温、消毒の実施

11) 新型コロナウイルス感染症患者の発生状況

7月に、1人患者発生。他の方への、感染はない。クラスターにはならず。把握日より、2週間デイサービス休業して、対策。建物全域、消毒。以降、感染者の発生はない。